

情報セキュリティポリシー

遠山偕成ホールディングス株式会社

遠山偕成ホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は、情報に対する適切な管理を重要な経営課題と認識し、情報セキュリティを確保するために、当社の取り組み方針として「情報セキュリティポリシー」を定め、「情報セキュリティポリシー」および別掲の「プライバシーポリシー」を遵守いたします。

情報セキュリティポリシーが対象とする情報資産は、当社の企業活動において入手および知り得た情報、ならびに当社が業務上保有するすべての情報を対象とします。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当社は、保有する全ての情報資産の保護および適切な管理を行うため、情報セキュリティ管理委員会を設置するとともに、各組織に情報セキュリティ管理責任者を配置することで情報セキュリティ対策をすみやかに実施できる体制を構築します。

2. 適用範囲

当社のすべての役員および社員（以下「役社員」という。）は、本ポリシーおよびプライバシーポリシー（別掲参照）を遵守します。

3. 「情報セキュリティ管理担当取締役」の選定

当社は、情報資産の保護および適切な管理を行うため、情報セキュリティ管理を統括する「情報セキュリティ管理担当取締役」を選定します。

4. 内部規程の整備

当社は、情報セキュリティに関する社内規程を整備し、情報資産の保護および適切な管理を行うための明確な方針・ルールを社内周知徹底します。

5. 適切な情報セキュリティ対策

当社は、情報資産に係る不正アクセス・破壊・情報漏えい・改ざんなどの事故を未然に防止するため、組織的・物理的・技術的・人的安全管理措置の観点からセキュリティ対策を実施します。

6. 情報セキュリティ教育の実施

当社は、役社員ならびに関係者に対して、情報セキュリティリテラシーの向上を図るとともに、当社の情報資産の適切な管理を実行するための教育・訓練を継続的に実施します。

7. 業務委託先の管理体制強化

当社の業務を委託する場合は、業務委託先としての適格性を十分に審査し、当社と同等以上のセキュリティレベルを維持するよう要請しています。また、これらのセキュリティレベルが適切に維持されていることを確認するために、業務委託先への監査などを実施します。

8. 監査体制の整備・充実

当社は、業務の遂行において情報セキュリティに関する法令、社内規程・ルールなどが遵守され、有効に機能しているかを検証するため、定期的かつ必要に応じて情報セキュリティ監査を実施します。

9. 継続的改善の実施

当社は、以上の取り組みを定期的に評価、見直すことにより、情報セキュリティマネジメントの継続的改善を実施します。

以上